

(別紙1)

# 航空機操縦士養成連絡協議会

各ワーキンググループとりまとめ概要  
(平成27年度)

# 学費負担軽減ワーキンググループ

## 具体的な検討内容

### ■ 奨学金制度の全体像

- ・関係者の役割分担、全体の流れ等について全体像（案）について検討。
- ・スキームの詳細については、今後も関係者間において議論を継続。奨学金の貸与額や貸与時期など内容によっては、運営主体が決定した後に、個別に関係者と調整。

### ■ 運営主体

- ・公益社団法人又は公益財団法人により実施。

### ■ 奨学金の原資

- ・継続的に年50人／1000万円の奨学金事業を行うためには、約50億円の原資が必要。
- ・「航空業界（航空会社、航空機製造メーカー等）が最大限努力した上で、広く一般社会にも協力を求める」という方針の下、金額の多寡等はあるにせよ、先ず全ての航空会社が一致して最大限努力。

### ■ 運営主体の管理運営

- ・奨学金の原資とは別に、航空会社や民間養成機関が共に費用や人的リソースの提供により協力。

### ■ 奨学生の返済不能時の債務保証

- ・民間養成機関は、推薦した奨学生の返済不能時においても奨学金の原資に影響が及ぶことのないよう、債務保証等について協力。
- ・債務保証に保証機関を活用する場合、保証機関を含めた関係者の役割分担等について調整が必要。

## 今後の検討課題・取組み等

- 平成28年度からの運用開始を目指す。
- これまでに検討した事項を踏まえ、運営主体決定後、運営主体を中心に関係者が相互協力し、可及的速やかに本奨学金の制度設計を構築。
- 航空会社においては、奨学金事業の原資の拠出、管理運営への資金面・人材面の協力等を行うこととし、各者において可能な最大限の努力について早急に取りまとめ。
- 民間養成機関においては、奨学金事業の手続き面で協力するとともに、債務保証に係る取組、管理運営への資金面・人材面等の協力等を行うこととし、各者において可能な最大限の努力について早急に取りまとめ。

# 技量向上ワーキンググループ

## 具体的な検討・取組み内容

### ■ 訓練オブザーブの実施促進

- ・民間養成機関（2校）の教官による（独）航空大学校の訓練へのオブザーブを実施。
- ・民間養成機関の教官・学生による航空会社の実運航へのオブザーブは、個別に取組みを実施。

### ■ 教材の共通化

- ・学生向けの教材の共通化は、海外渡航の有無等民間養成機関によって大きく課程が違ふこと、民間養成機関によって望む教材が異なること等の理由により合意できなかった。
- ・効果的な訓練・指導に有効な情報の共有は、民間養成機関が等しく課題であるとの認識は共有。

### ■ 応用力向上訓練等の実施促進

- ・各養成機関において既に実施されている様々な取組みを養成機関間において共有。
- ・必要に応じて訓練の手法等詳細について情報交換し、効果的な訓練・指導に繋げることを合意。

### ■ 操縦技量等フィードバック会議（仮称）

- ・民間養成機関を修了し航空会社に就職した操縦士の訓練等において見受けられる操縦技量上の改善点等について、航空会社から民間養成機関へフィードバックすることにより、民間養成機関における操縦訓練の質の向上及び航空会社のニーズに応じた人材の養成を実現。
- ・航空会社よりフィードバックされた情報を踏まえた民間養成機関における取組みに関する情報も共有することにより、個々の養成機関では顕在化していない問題への早期対応も可能。

## 今後の検討課題・取組み等

### ■ 訓練オブザーブの実施促進

- ・航大の訓練へのオブザーブ、航空会社の実運航へのオブザーブについて継続して実施。

### ■ 操縦技量等フィードバック会議（仮称）

- ・会議メンバーを募集し、平成28年度中に設置・開催。

# 裾野拡大ワーキンググループ

## 具体的な検討・取組み内容

### ■ 個別の取組のネットワーク化等による航空業界全体の取組の推進

- ・ 航空に係る共通ウェブサイト「skyworks」を平成27年12月22日に開設。
- ・ 航空関連職種の内容やなり方等について紙媒体でも配布できるよう「航空関連職種の紹介」を作成。
- ・ YouTubeの活用などソーシャルメディア等を活用した情報発信力を向上。（skyworksとも連携）

### ■ 空に親しむ体験を充実させる取組の強化

- ・ 三菱航空機（株）がMRJ初飛行の様様をウェブ上でLIVE配信。
- ・ （公財）日本学生航空連盟が埼玉スカイスポーツフェスタ2015を開催。

### ■ 女性操縦士・女性整備士・女性製造技術者の増加に向けた取組

- ・ 現役の女性操縦士・女性整備士・女性製造技術者による講演会を平成28年2月21日に開催。

### ■ 初等中等教育における航空への関心を高める取組

- ・ 文部科学省が開催するキャリア教育・進路指導担当指導主事連絡協議会の場を通じ、高等学校の進路指導担当者等へ「航空関連職種の紹介」を配布。
- ・ 厚生労働省「キャリア探索プログラム」（学生への職業講話）への講師登録。（愛知労働局）
- ・ 高校の進路指導担当教諭を対象とした航空機産業事業所の見学会を実施。（自治体、愛知労働局、中部経済産業局の連携による開催）

### ■ その他

- ・ 子ども霞が関見学デーへの協力
- ・ ヘリコプター部会の下に設置された裾野拡大WGと今後連携することを合意。

## 今後の検討課題・取組み等

### ■ skyworksの管理・運営

- ・ より多くの方に見ていただけるよう認知度向上に向けた取組み
- ・ イベントカレンダー等の具体的な掲載内容に係る検討・更新頻度等の検討 等

### ■ イベント等の企画・参画については、可能な限り今年度の取組みを継続して実施するほか、裾野拡大に向けた積極的な取組みを検討。

### ■ 裾野拡大に関する取組みを進めるにあたっては、「空の文化の涵養」という視点にも留意。